

佐久建設事務所だより

中部横断自動車道の（仮称）臼田インターチェンジへのアクセス道路として、県道のバイパス工事を進めています。

一般県道上小田切臼田停車場線は、中部横断自動車道（仮称）臼田 IC 開設に伴い、通過交通量の増加が見込まれていますが、当該箇所は人家が密集し、道路の幅が狭い状況にあります。

このため、現道の通過交通を現在整備中のバイパスへ転換し、円滑で安全な交通確保を図ってまいります。

中部横断自動車道（（仮称）八千穂インターチェンジ～佐久南インターチェンジ間が平成29年度中の開通予定）の開通に合わせた供用を目指し、現在、急ピッチで工事を進めています。

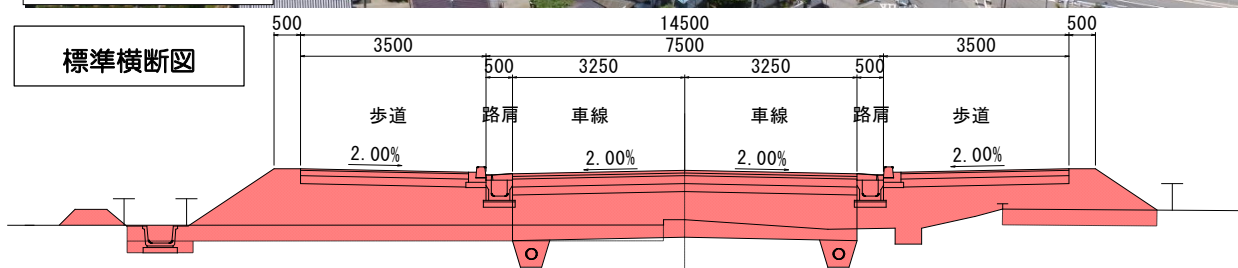
一般県道 上小田切臼田（停）線 佐久市 下小田切 地区（社会資本整備総合交付金事業）

【事業概要】○全体計画延長 L=1,340m ○道路幅員 6.5（14.5）m ○事業期間 平成25年度～

コスモタワー方面から「下小田切バイパス」を望む（撮影日：平成28年8月4日）

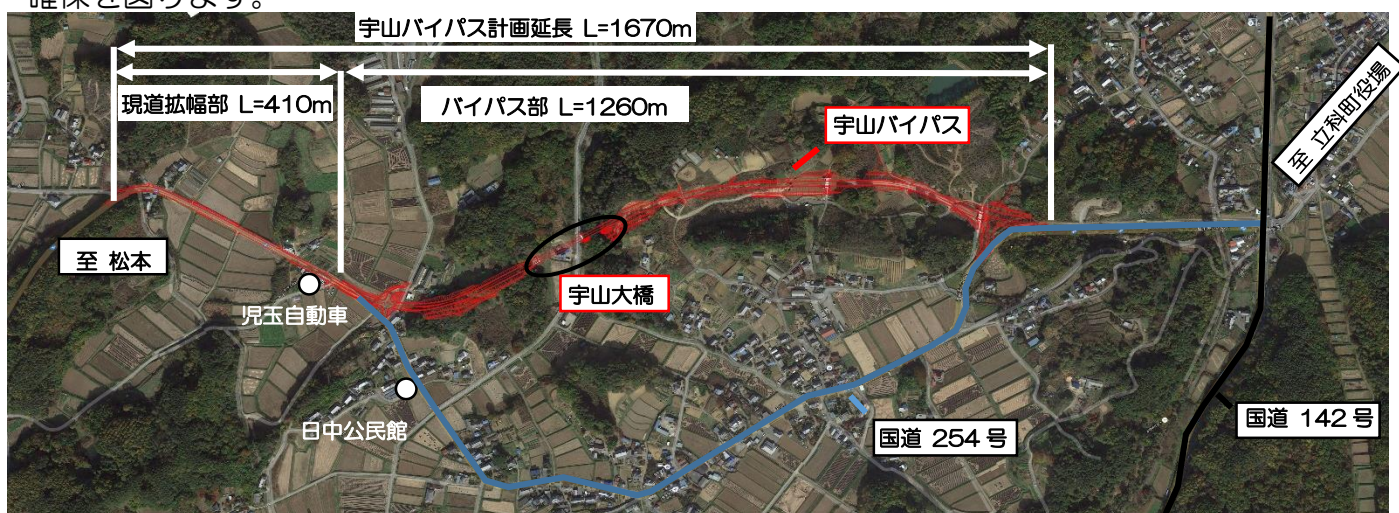


標準横断面図



佐久地方と松本地方を結ぶ路線のバイパス整備及び現道拡幅工事を進めています。

国道 254 号は佐久地方と松本地方を結ぶ路線であり当該箇所が残された唯一の未改良区間となっています。平成 23 年 3 月に中部横断自動車道が開通し、佐久南 I C から松本・諏訪方面間の交通に対し本箇所の整備が急務となっています。また、集落内区間については歩行者の安全確保が課題となっています。バイパス整備及び現道拡幅を実施し、交通の円滑化と安全の確保を図ります。



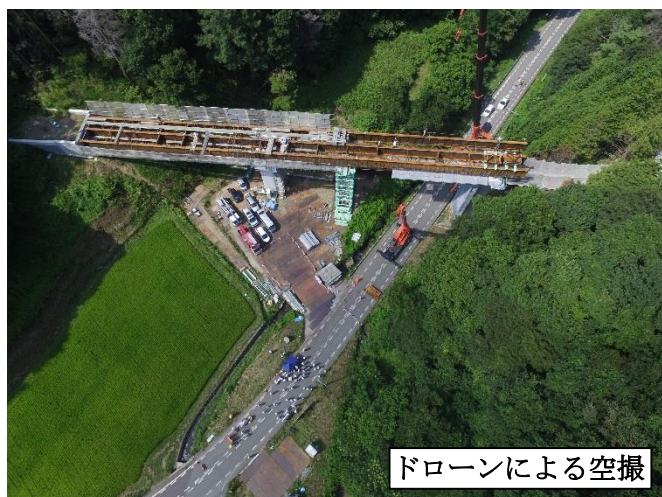
宇山バイパス見学会を開催しました。



地元の方や小学生を対象に宇山バイパスの見学会が 8 月 9 日に開催されました。

この見学会では、事業の概要、宇山大橋の架設状況、ドローンによる空撮の様子を見学していただきました。

橋下の作業ヤードで組み立てた鋼製の橋けたを 360 t 吊クレーンで橋脚の上に設置しました。



今回作る宇山大橋は、小桶沢川を渡る橋で、橋の長さが L=121m あり、支間長（橋台・橋脚間）が 35m、47m、37.5m となっています。

下の道路から橋の高さは約 22m あり、6 階建てのビルくらいの高さになります。